

カテゴリー		アクション	確認	特に園で取り組みたいこと アクション番号・具体的なアクションの内容・それを実現するための具体的な方法・手段等	達成度 ◎・○・△・×	評価・次年度に向けて
Ⅰ 子どもの育ちを保障します	幼保連携型認定こども園教育・保育要領、保育所保育指針等に基づき、福井の豊かな環境を生かした質の高い乳幼児の教育・保育を提供します	(1)乳幼児の教育・保育について、質の高い実践を行います。	☐	カテゴリーⅠ（4） ・アレルギー症状発症時の対応マニュアルやけいれん対応フローチャート、熱中症対応フローチャートを全職員で確認し、共通理解する。 ・福井南警察署生活安全課主催の防犯教室を実施し、不審者対応や生命の安全教育を行う。 カテゴリーⅠ（5） ・互いの保育を見合い、付箋を活用し専門的な視点で検討する園内研修を行う。 ・毎週金曜日の終礼時に、ドキュメンテーションを基にした語り合いの場を設け、職員の保育の質の向上につなげるようにする。		
		(2)自己評価の研究・活用による教育・保育の質の向上を進めます。	☐			
		(3)子ども一人一人のニーズに対応したきめ細やかな教育・保育を提供します。	☐			
		(4)子どもの健康支援並びに安全の確保をします。	☐			
	保育者等の専門性及び資質の向上を図ります	(5)保育者等の人間性と専門性の向上に努め、質の高い乳幼児の教育・保育を展開します。	☐			
		(6)施設長の責務を明らかにし、専門性の向上に努めます。	☐			
		(7)研修体系を確立し、研修意欲を高め、積極的に研修に取り組む環境を作ります。	☐			
Ⅱ 子育て家庭を支援します	認定こども園、保育所等を利用する保護者への支援の充実を図ります	(8)子どもを産み育てることへの不安を解消するための機能を発揮します。	☐	カテゴリーⅡ（8） ・連絡帳のやりとりや個人懇談、クラス懇談を通して、家庭や園での様子を伝え合い、子育ての悩みを話し合うことができるようにする。 カテゴリーⅡ（10） ・対象家庭に園開放への参加を積極的に呼びかけ、子育て支援を行う。 ・年間2回、家庭教育アドバイザーを園に招き、出前家庭教育講座を開催し、親意識の向上につなげていく。		
		(9)家庭との密接な連携を行い、子育てに共に取り組みます。	☐			
	地域の子育て家庭への支援の充実を図ります	(10)子育ての喜びや楽しさを実感できるように、教育・保育の専門性を生かした子育て支援を行います。	☐			
		(11)地域子育て支援を展開します。	☐			
		(12)地域の子育て家庭に対する保育相談及び援助の充実を図ります。	☐			
Ⅲ 多様な連携と協働を進めます	子育て・子育て支援のネットワークの中で認定こども園、保育所等の役割を発揮します	(13)福井市の支援事業実施関係機関や、地域を基盤とした子育て支援ネットワークとの充実を図ります。	☐	カテゴリーⅢ（14） ・オープンみあいっこや授業参観を通して、職員と小学校教諭が互いの教育・保育を見合ったり、園だよりと学校だよりを交換し、互いの行事やねらいを把握し合ったりして、相互理解を図る。 ・園児・児童の情報交換を行い、スムーズな就学へつなげる。		
		(14)小学校等との連携を深めます。	☐			
		(15)認定こども園、保育所等が中心となった地域子育て協働を展開し、子育て支援の総合的な拠点となります。	☐			
	地域と連携して教育・保育機能を強化します	(16)地域の実情を把握し、子育て家庭を支える資源を活用し、連携を充実します。	☐			
Ⅳ 子育て文化を育みます	子育てへの関心を高めます	(17)子どもと地域の人々との接点づくりに取り組みます。	☐	カテゴリーⅣ（18） ・職員や園児が、地域主催の会議や行事に積極的に参加し、地域住民の園への理解を図る。 ・小中学生の園訪問や、職場体験を積極的に受け入れ、こども園への興味・関心を深められるようにする。		
		(18)地域住民に認定こども園・保育所等への理解を深めてもらう取り組みを進めます。	☐			
	子育て文化につながる活動を広げます	(19)子育て支援活動への参加のきっかけをひろげ、すべての子育て家庭の親子の参加運動を進めます。	☐			
		(20)すべての世代が関わる子育て文化の掘り起こしや子育て支援の推進や普及に取り組みます。	☐			
Ⅴ 安心して子どもを生み育てる支援づくりを進めます	これからの乳幼児の教育・保育及びその制度について研究を行います	(21)認定こども園・保育所等の役割、機能について研究を行います。	☐	カテゴリーⅤ（22） ・職員一人一人が、様々な研修を通して、これからの社会動向やこども園が求められる役割について学び、情報交換や意見提示を行う。 ・保育合同研究発表会において園内研修の取り組みや成果、課題を発表する。		
		(22)これからの乳幼児の教育・保育制度について課題の共有を行います。	☐			
	社会連帯による子育て支援の仕組みづくりを進めます	(23)福井市の児童福祉関係機関との連携を深め、教育・保育・子育て支援の仕組みづくりを進めます。	☐			

《確認》年度末に確認、☒ チェックをする。

《特に園で取り組みたいこと》23のアクションから、特に園で取り組む内容（番号も記載）と具体的な方法等を記載する。

《達成度》◎：当初計画していた目標を大きく上回り、優れた成果を上げた。 ○：計画どおりに取り組み、概ね目標を達成することができた。 △：不足する部分や問題があった。 ×：目標を達成することができなかった。

《評価・次年度に向けて》達成度についての特記事項や次年度に引き継ぎたいことなどを記載する。